

# 生涯学習事業実践事例集

～自治振興区で行う生涯学習事業～

(令和元年度事業)



令和3年1月  
庄原市教育委員会  
(生涯学習課)

# はじめに

庄原市では、平成17年3月31日の市町合併以降、21公民館において生涯学習事業を実施してきました。平成19年度からは、公民館を順次自治振興センターへ移行し、現在22の自治振興センターにおいて、指定管理者である自治振興区により生涯学習事業を推進しています。

この事例集は、各自治振興区において実施された生涯学習事業の中から、効果の高かった事業や特徴的な事業を、各自治振興区により選定し作成いただいたものです。

## 目次

### 各施設実践事例書

#### 庄原地域

庄原自治振興区	【子供将棋教室】	1
高自治振興区	【箏教室】	2
本村自治振興区	【味噌・こんにやく作り】	3
峰田自治振興区	【地区運動会】	4
敷信自治振興区	【生涯学習体験教室 押し花教室】	5
東自治振興区	【東地区ふれあい盆踊り】	6
山内自治振興区	【卓球】	7
北自治振興区	【北地区ふるさと祭】	8

#### 西城地域

西城自治振興区	【やさしいパソコン教室】	9
八銚自治振興区	【絵手紙サロン】	10

#### 東城地域

東城自治振興区	【ウーマンカレッジ】	11
小奴可の里自治振興区	【小奴可の里グラウンドゴルフ大会】	12
八幡自治振興区	【女性大学】	13
田森自治振興区	【田森保育所・栗田小学校連携事業】	14
帝釈自治振興区	【帝釈健康感謝まつり】	15
久代自治振興区	【久代わいわい講座（ハーバリウムを楽しもう）】	16
新坂自治振興区	【新坂盆踊り大会】	17

#### 口和地域

口和自治振興区	【まちづくり研修会】	18
---------	------------	----

#### 高野地域

上高自治振興区	【高野町文化祭】	19
下高自治振興区	【山のゆうえんち】	20

#### 比和地域

比和自治振興区	【七夕まつり】	21
---------	---------	----

#### 総領地域


総領自治振興区	【地域探検】	22
---------	--------	----

#### 自治振興区連絡先一覧

-----	23
-------	----

事業名		事業テーマ
子供将棋教室		将棋を通じた子供たちの交流
<b>事業費</b>		
77,895 円（事業費の内訳：報償費 33,000 円・需用費 32,553 円・通信運搬費 10,542 円、参加者負担金 1,800 円）		
<b>事業の概要</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の2つの小学校の児童を対象に、9月から2月の6ヶ月間、毎月第2・第4土曜日の2回（計12回）将棋の知識・技術及び心得の習得に合わせて、集う児童の相互の交流を図ることを目的に講師を招聘し開催した。</li> </ul>		
<b>事業の目的</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>将棋の知識・技術及び心得の習得をすることを通して、学業とは離れた場面で「集中力・競争心」を醸成し、日常生活に生かしていくことを目的とする。</li> </ul>		
<b>対象者</b>	自治振興区域内の小学校児童	<b>参加人数</b>
		延べ152人
<b>開催期間</b>	9月14日（土）～2月22日（土）	<b>実施回数</b>
		22回【1回当たり所要時間：60分×2教室】
<b>事業の内容</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>年度ごとに教室の内容を改善することは行っていないが、児童が集中して取り組める環境を作るために、中盤くらいからリーグ戦方式の練習に切り替えて行った。</li> </ul> <p>【教室の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>（初めて教室）9：30～10：30 8名 11回</li> <li>（経験者教室）10：30～11：30 10名 11回</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>最終月の2月は、6ヶ月の教室の成果として「将棋大会」を開催した。</li> </ul>		
<b>特徴的な内容</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校全学年の児童を対象として、2コースに分けて将棋に興味を持ち継続して参加できるよう努めている。</li> </ul>		
<b>成果・課題等</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>参加した児童において将棋経験に違いはあったが、度合いにあった指導を行い、一定の個々の技術の向上ができた。</li> <li>毎回の練習は対戦形式で行うため、初心者でなかなか勝てない児童でも、「次回も絶対に来ます」と毎回話していた。回を増すごとに上達を感じられ、満足感を得られていたことが聞き取りによりわかった。</li> <li>近年、子供達は地域の自治振興センター（公共施設）を利用して多世代との交流をする機会が減少している。本教室は地域の活動拠点施設での事業に自らが参加することで地域を知ること及び地域とのつながりの大切さを学ぶ一つの機会となっている。</li> </ul>		
<b>写真</b>		
		
初めて教室	経験者教室	成果を競う「将棋大会」



事業名		事業テーマ	
箏教室		地域住民の教養講座	
<b>事業費</b>			
272,000円（事業費の内訳：報償費234,000円・需用費10,000円・旅費、参加費18,000円）			
<b>事業の概要</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・主に高地区の住んでいる女性を中心に月に2回、箏教室を開催。</li> <li>・箏の技術を身につけ、地域行事の参加や小学生、保育所等との交流を行っている。また、受講者同士の交流も深めている。</li> </ul>			
<b>事業の目的</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・箏の技術を身につけ、身についた技術を行事等で披露することで、学習意欲を高める。</li> <li>・複数人で行うことで、地域住民同士の交流の場となり、高地区の住民としての絆を深める。</li> </ul>			
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>	
市民		延べ200人	
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>	
4月4日（木）～3月18日（木）		40回【1回当たり所要時間：180分】	
<b>事業の内容</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師により調律や弾き方、指の使い方、演奏指導を行い、技術の向上を図る。</li> </ul>			
4月～3月…選曲、練習			
8月 …よいとこ祭にて演奏			
9月 …高地区敬老会にて演奏			
10月 …高小学校での演奏会・交流			
11月 …ふるさと祭りにて演奏			
3月 …高保育所ひな祭りで演奏			
<b>特徴的な内容</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高もみじの会は長年続いている団体で、受講者の技術の向上だけではなく、地域行事の参加や小学校での箏演奏、交流等も積極的に行い、地域の盛り上げにも貢献している。</li> </ul>			
<b>成果・課題等</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域行事等への参加に向けて、選曲・練習・発表・反省を行う事が出来た。練習の成果を発揮し、発表を行うことができ、会員の自信につながった。</li> <li>・小学生の会員もおり、会員同士切磋琢磨し楽しく活動できている。</li> </ul>			
<b>写真</b>			
			

事業名	事業テーマ
味噌・こんにゃく作り	地域の交流と体験・継承

**事業費**

20,000円（事業費の内訳：需用費20,000円）

**事業の概要**

- ・つくばねの花の活動は、年間を通して色々な活動を行っている。
- ・味噌作りは、1月に行い、2月にこんにゃく作りを行った。
- ・参加者それぞれの作り方があるので、色々な作り方を体験し、こんにゃくを作るときに中に混ぜ込む材料等も色々試している。（今回は、長芋をすりおろして混ぜる。青のりを入れて混ぜる）

**事業の目的**

・年間を通して、色々な活動をしている。味噌作りやこんにゃく作りを体験・継承して活動を続けることが良い味噌・こんにゃく作りの体験・継承。知識・技術の習得。

**対象者**

女性

**参加人数**

延べ20人

**開催期間**

1月19日（日）、2月16日（日）

**実施回数**

2回【一回当たり所要時間：240分】

**事業の内容**

- ・前日からの準備・当日の作業を通して、経験の伝承、コミュニケーションの場を形成している。
- ・基本的に、地産地消を行う。
- ・地元で収穫したこんにゃく芋を加工して、こんにゃくを作る。  
こんにゃくに混ぜる材料を持ち寄り、様々な味のこんにゃくを作る。

**特徴的な内容**

- ・参加者それぞれで作り方が異なっているため、各回でそれぞれの作り方を試す。

**成果・課題等**

- ・作ったこんにゃくを全員で試食・評価をして課題等を抽出している。
- ・家庭でのこんにゃく作りにもつながっており、知識・技術を継承している。

**写真**

【味噌作り】



味噌の大豆・蒟蒻を茹でるのにも、この薪で炊く大釜を使います。



茹でた大豆を潰し、塩、糀とよく混ぜ味噌玉を作る。

【こんにゃく作り】



蒟蒻芋を切って茹で、ミキサーにかけ凝固剤を入れ、今回は、青のり・山芋を入れ型に流し切り分けて茹でる




事業名		事業テーマ
地区運動会（峰田小学校運動会合同開催）		かがやく47色の力 大空へとどけ！
<b>事業費</b>		
30,000円（事業費の内訳：消耗品費30,000円）		
<b>事業の概要</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「運動会」は、峰田小学校と区民合同で地域と小学校が、一体となって実施できる行事のひとつであり、年々児童の人数も減少している中、色々な種目を考えられ毎年楽しく実施している。</li> </ul>		
<b>事業の目的</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・人とつながり、地域のつながりを感じ、新しい種目を模索しながら盛り上げて地元を元気にし、活気のある地域をつくる。</li> </ul>		
<b>対象者</b>	<b>参加人数</b>	
地域住民	延べ250人	
<b>開催期間</b>	<b>実施回数</b>	
5月19日（日）	1回【所要時間：6時間】	
<b>事業の内容</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・定番種目（綱引き、玉入れ等）はみんな一体となって、昔の自分の姿と照らし合わせて楽しく過ごした。</li> <li>・地区運動会としてのプログラムも取り入れて、小学生と地域の交流機会を設けている。</li> <li>・自主防災の意識を高めるために、簡易担架を作り、大きなぬいぐるみを乗せてリレーをした。</li> </ul>		
<b>特徴的な内容</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校の運動会と合同開催とすることで、地域と子供がつながる地域を目指した事業としている。</li> </ul>		
<b>成果・課題等</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年恒例の事業であるが、継続していくことが大切である。</li> <li>・人口減少など、多くの課題に直面しているからこそ、地域を活気づけることができる事業として、子供を巻き込んだ事業が必要である。</li> </ul>		
<b>写真</b>		



事業名		事業テーマ
生涯学習体験教室 押し花教室		生涯学習体験
<b>事業費</b>		
10,000円（事業費の内訳：需用費10,000円）		
<b>事業の概要</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・振興センターで活動されている同好会のPRと参加者募集の為、興味を持たれた方が体験できるよう同好会が様々な開催方法で実施している。押し花同好会は、夏休みに合わせて子供達に押し花の体験教室を開催した。</li> </ul>		
<b>事業の目的</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・振興センターで活動されている同好会のPRと参加者募集。</li> <li>・子供達は押し花を使った創作活動を教わり、世代間の交流を深める。</li> </ul>		
<b>対象者</b>	<b>参加人数</b>	
地域住民、児童	40人	
<b>開催期間</b>	<b>実施回数</b>	
8月8日（木）	1回【所要時間：120分】	
<b>事業の内容</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休み期間中に子供達が押し花同好会の皆さんに押し花を教わる。</li> <li>・用意される押し花の材料は豊富で、子供達も独創的な押し花作品を作って活動を楽しんでいる。</li> </ul>		
<b>特徴的な内容</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・押し花で額に入れる作品を作成する工程で、配色やバランス、表現力を養うことができる。</li> <li>・夏休みの行事として定着している。</li> </ul>		
<b>成果・課題等</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休み中なので人数の把握と、年齢によって難易度が異なるところが難しい。参加者も多く、指導の十分でできなかった。</li> <li>・押し花同好会は女性ばかりの同好会で、子供達の面倒見が良く指導もやさしいため、毎年人気の体験教室となっている。世代間での交流も図ることができている。</li> </ul>		
<b>写真</b>		
		



事業名		事業テーマ
第50回 東地区ふれあい盆踊り		東地区郷土芸能・文化の伝承と世代間交流
<b>事業費</b>		
95,401円（事業費の内訳：需用費 95,401円）		
<b>事業の概要</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>東地区ふれあい盆踊り（旧名 盆踊り大会）は50年の歴史がある。初回から長年にわたり、東青年会が主催してきたが時代の流れとともに自治振興区の事業となり通算し今年で50回を迎える。今年度は、50回記念に盆踊りを創めた元青年会のメンバーが集まり、くどき（盆踊り唄「二つ拍子」の生歌）を披露する。50年にわたり“くどき”は継承されている。</li> </ul>		
<b>事業の目的</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>伝統文化（盆踊り唄「二つ拍子」、盆踊り「昔の踊り振付」）の次世代への継承</li> <li>地域住民が交流し、地域の絆を深める</li> </ul>		
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>
地域住民		約520人
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>
8月13日（火）		1回【所要時間：2時間30分】
<b>事業の内容</b>		
<p>※当日のプログラム等の実施内容等について記入してください</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>盆踊り、子供踊り、くどき（盆踊り唄「二つ拍子」の生歌）</li> <li>出店…昔懐かしい駄菓子屋さん、射的、金魚すくい、わたがし、焼きそば、フランクフルト等</li> <li>お楽しみ抽選会、花火、スイカ割り、</li> </ul>		
<b>特徴的な内容</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>子供連れの家族が多い地域なので、金魚すくいや射的、スイカ割り等の子供も楽しめる店を多く出店している。</li> <li>第50回の開催ということで、くどきの披露にあわせて踊るなど、例年とは異なる催しを行った。</li> <li>東自治振興区といえば「エイサー踊り」。盆踊りのフィナーレは「エイサー」で世代間を問わず総踊りを行う。</li> </ul>		
<b>成果・課題等</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>帰省中の家族も多く参加され、地域全体で盛り上がる事ができた。</li> <li>今回は長年開催会場にしていた東小学校グラウンドから東自治振興センター駐車場に変更し参加人数を心配していたが例年どおりの成果を得られた。また、センター建屋も利用でき次回からのプログラム充実が期待される。</li> <li>くどき（盆踊り唄「二つ拍子」の生歌）及び踊り（盆踊り「昔の踊り振付」）ができる次世代への継承の具体的な取組の実施</li> </ul>		
<b>写真</b>		





事業名		事業テーマ
卓球		高年齢化
<b>事業費</b>		
40,000 円（事業費の内訳：需用費 40,000 円）		
<b>事業の概要</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・山内自治振興区住民を対象に、山内自治振興センター2階会議室で毎週金曜日 13:00～15:00 まで2台の卓球台を使って、卓球を楽しみながら、自身の健康管理と仲間の健康状態を見守りあっている。</li> <li>・高齢者が中心で、健康維持にも役立っている。</li> </ul>		
<b>事業の目的</b>		
・高齢者が中心のため、孤独死を防ぐための会員同士の見守りと、健康寿命を延ばすための健康維持を目的とする。		
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>
地域住民		延べ364人
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>
毎週土曜日 10時～12時		45回【一回当たり所要時間：120分】
<b>事業の内容</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・動きの激しい競技なので、会員は自らの健康状態と相談しながら参加を決めている。</li> <li>・5分間プレーして交代するがその日参加したメンバーは一通り全員とプレーすることになっている。</li> <li>・始める前には、必ず10分間テープに合わせて準備運動をしている</li> </ul>		
<b>特徴的な内容</b>		
・プレーは当初より試合形式は一切取らず、ひたすらラリーに徹している。また、技術のいかににかかわらず相手を組み、楽しくプレーすることを心掛けている。		
<b>成果・課題等</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者は5～10名での取り組みであるが、室内スポーツなので天候に左右されずに実施でき、持続性が確保できている。</li> <li>・回を重ねるごとに目に見えて上達しており、お互いに評価しながらさらなる向上を目指している。</li> </ul>		
<b>写真</b>		
		

事業名		事業テーマ
北地区ふるさと祭		協働の力で笑顔が輝くまち
<b>事業費</b>		
505,000円（事業費の内訳：報償費120,000円・需用費373,600円・役務費11,400円）		
<b>事業の概要</b>		
<p>・煙火の打ち上げと保護者によるファンファーレの吹奏で幕開け。福餅まきで開会を盛り上げ、川北小学校児童の歌と踊り、フラダンス、バンド演奏、カラオケ教室の皆さんによる演歌、カラオケの飛び入り等ステージ発表。作品展示コーナーでは、女性部の手芸や書、生け花、俳句、絵画、写真、老人クラブの菊花、等々多数展示。また、バザーも社会福祉部、女性部、男性サロン「年輪の会」、JA庄原、JA庄原女性部北支部、川北小学校保護者会が出店、さらに庄原同仁病院・川北薬局による健康相談コーナー、のんき工房コーナーで木工作品作り、コーヒーショップ等々、多くのコーナーを設け一層のにぎわいを見せていた。子供相撲も、たくさんの声援の中で元気よく取っていた。農産物の即売も盛会であった。</p>		
<b>事業の目的</b>		
<p>・生涯学習の成果発表の場として、ステージ発表や作品展示をはじめ、サークル活動や自治振興区の年間行事写真等を掲示。また自治振興区の各専門部や小学校保護者、地域住民によるバザー等々、子供から高齢者まで多くの方の世代間交流の場として開催。</p>		
<b>対象者</b>	<b>参加人数</b>	
地域住民	延べ400人	
<b>開催期間</b>	<b>実施回数</b>	
11月3日（日）	1回【所要時間：390分】	
<b>事業の内容</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・9：00～子供もちつき</li> <li>・9：45～開会式</li> <li>・10：00～第1回福餅まき</li> <li>・10：30～ステージ発表 <ul style="list-style-type: none"> <li>・川北小学校児童</li> <li>・フラダンス（モアフラ カラエ）</li> <li>・民謡・カラオケ発表</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・12：15～農産物の競り</li> <li>・13：30～子供相撲</li> <li>・14：20～踊り「野菜ソング・北の里」</li> <li>・14：30～ビンゴゲーム大会</li> <li>・14：55～農産物品評会</li> <li>・15：00～閉会式</li> <li>・15：05～第2回福餅まき</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習等作品展示</li> <li>・庄原同仁病院・川北薬局の相談コーナー開設</li> <li>・安全運転サポート車試乗体験</li> <li>・各種バザー</li> </ul> </li> </ul>
<b>特徴的な内容</b>		
<p>・実行委員会による企画・準備・運営すべて、「協働の力」で取り組み、子供や保護者の意見も取り入れた。</p>		
<b>成果・課題等</b>		
<p>・集いの場が少なくなっている中で、区民が一堂に会し、久しぶりに顔を合わせ、話が弾み、笑顔が輝く時であり、今後さらに充実させていきたい。</p> <p>・子供や保護者の交流コーナーを設けるとともに、地域コミュニティーづくりのための内容や高齢者が参加しやすいような工夫が必要である。</p>		
<b>写真</b>		



事業名		事業テーマ	
やさしい パソコン教室		IT社会に対するPCスキル向上	
<b>事業費</b>			
138,000円（事業費の内訳：報償費89,000円、参加費49,000円）			
<b>事業の概要</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月第2・4金曜日、西城自治振興区内在住の一般の方で、初心者からスキル向上を目指す方等を対象に実施。</li> <li>・参加者それぞれのニーズ（文字入力、表計算、インターネット、年賀状作成等）に対応し参加者が主体的に取り組めるようになる内容とする。</li> </ul>			
<b>事業の目的</b>			
・IT社会化に対する、参加者のPC利用のスキル向上。			
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>	
市民		延べ98人	
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>	
毎月第2・4金曜日		毎月2回【一回当たり所要時間：120分】	
<b>事業の内容</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者各自の興味関心をもとに、先生のご指導の下でパソコンに親しみ、また技術の向上を図っている。</li> <li>・単なる技術の向上のみならず、参加者同士のよき情報交換の場となっている。</li> <li>・参加者が互いに教え合うなど、毎回の参加者相互の交流が拡大している。</li> <li>・毎週木曜日の午後には、西城紫水高等学校の生徒が学校設定教科の「地域貢献活動講座」で自治振興センターで活動をしているが、本講座で参加者と触れ合ったり、また指導をする場面もあり、参加者からは大変好評であった。</li> <li>・参加者は徐々に増加する傾向にあり、毎回笑顔と歓声の絶えない人気講座となっている。年度末の年賀状作り際には、自分で作成した年賀状を送りたいとの希望をもった参加者の熱気に包まれていた。</li> </ul>			
<b>特徴的な内容</b>			
・特に高齢者の参加者が増えつつあり、高齢化社会に対応するPC利用のスキル向上を担っている。			
<b>成果・課題等</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・IT化が進む社会に対応する手段として、PCに対する関心を高め、文書作成、表計算、年賀状作成を身に付けることができた。また、インターネットを利用して情報を得るなど、意識の変化が見受けられた。</li> <li>・さらに多くの地域の方に参加して頂けるように、情報発信をしていきたい。</li> </ul>			
<b>写真</b>			
			





事業名		事業テーマ
絵手紙サロン（絵手紙教室に改称予定）		高齢者の健康の保持増進と社会参加
<b>事業費</b>		
13,315 円（事業費の内訳：報償費・通信運搬費 13,315 円）		
<b>事業の概要</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「高齢化とともに考え創造する力が衰え、認知機能の低下が進み地域の活力が失われていく」。</li> <li>後期高齢者率 37.8%の当区にとって元気な高齢者で居続けてもらうための取組は、できることは全て行い活力を維持することを目指している。</li> <li>・絵手紙活動は、約 20 数年前から区内の一部地域の人が集まり行われていたが、平成 27 年に講師不在で活動停止状態になった。平成 29 年に講師の目途がつき新たな参加メンバーも加わって当区全体を参加対象とした活動として改めてスタートしてほしいというニーズがあり、平成 29 年 10 月に「高齢者の健康の保持増進」につながる事業として「絵手紙サロン」を開始し所期の目標を達成しつつ今日を迎えている。</li> <li>また、活動の成果を地域発信情報として活用していく目途がたち、令和 2 年度から講座名を「絵手紙教室」に改め取組む予定である。</li> </ul>		
<b>事業の目的</b>		
・楽しい雰囲気なかで、継続的に絵手紙づくりを行い、高齢者の健康保持増進活動を推進するとともに、その成果を地域の活性化につなげる。		
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>
高齢者		延べ 91 人
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>
4 月 15 日（月）～3 月 17 日（火）		16 回【一回当たり所要時間：150 分】
<b>事業の内容</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師を招き、概ね月に 2 回（年末年始等の繁忙月を除く）講座を開催している。</li> <li>・令和元年度は、活動実績の評価及び次年度計画の作成に関する会議を 2 回、通常の講座を 14 回、合計 16 回の活動を実施した。</li> <li>・地域の後期高齢者世帯（一人暮らし及び、後期高齢者のみの世帯）へ年 2 回（延べ 45 名）絵手紙を送る取組を行った。</li> <li>・6 月には成果の発表として「西城市民病院」へ 25 点の絵手紙を 1 ヶ月間展示した。</li> </ul>		
<b>特徴的な内容</b>		
・サロンから生み出される「心のこもった手紙」が人々に感動を与えるものであるとの認識のもとに、過疎地である当区の生き残りをかけた地域外との交流、とりわけ都市部とのつながりを作っていくうえで有効な武器になり得ると考えて実施している。		
<b>成果・課題等</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動は定着しており、本年度は関係者のアドバイスを受け 45 枚の絵手紙を地域の一人暮らし世帯に送り、大変好評であった。今後もこれを継続しつつ地域外の人にも広げたい。</li> <li>・絵手紙へ描写する題材の対象範囲を広げ（花等から地域の風景等にも概念を拡大し、地域外への発信情報のツールとして活用する）るために、年 2 回程度の取材活動も行っていきたい。</li> </ul>		
<b>写真</b>		
		
教室の風景		西城市民病院 展示状況


事業名		事業テーマ	
ウーマンカレッジ（現代的課題解決のための事業）		高齢化社会の生き方を考える	
<b>事業費</b>			
13,000 円（事業費の内訳：報償費 10,000 円・需用費 3,000 円）			
<b>事業の概要</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化社会を迎えた東城町において、高齢化に伴う生活習慣病や認知症、運動機能の低下によるケガ等、生活する上で考えなければいけないことがたくさん出てきている。現状を理解し、これからの生活や地域において必要なことを実施していかなければならない。ウーマンカレッジにおいて、年間を通して一つ一つの課題に向き合いながら、より多くの方にすぐに成果の出る取組等を行い、地域社会の中で活躍していくことのできる人材育成に寄与していくことを考え、実施している。</li> <li>・ウーマンカレッジとして年間6回開催のうちの1回。</li> </ul>			
<b>事業の目的</b>			
・「認知症予防」「生活習慣病予防」「運動機能の向上」等、高齢化社会に対応した事業とする			
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>	
女性		40 人	
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>	
12 月 16 日（月）		1 回【所要時間：4 時間】	
<b>事業の内容</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症への理解と予防の観点から、認知症予防のための脳トレを行う</li> <li>・健康な体作りに向けて、やさしいヨガを行う</li> <li>・心身のリフレッシュにむけて、みんなで楽しむ歌やゲームを行う</li> </ul>			
<b>特徴的な内容</b>			
・参加者が楽しめ、日ごろからでき、日常生活をより楽しく過ごすことができる内容を取り入れている。			
<b>成果・課題等</b>			
・高齢化に伴い、東城地域で生活していく上で必要な知識等を広めていくことが求められており、この事業によって地域社会の中で活躍していくことのできる人材育成を図っている。			
<b>写真</b>			
			
			

事業名		事業テーマ
小奴可の里グラウンドゴルフ大会		健康増進と地域の親睦
<b>事業費</b>		
17,282 円（事業費の内訳：需用費 17,282 円）		
<b>事業の概要</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・グラウンドゴルフ大会を体協小奴可地区グラウンドゴルフ部の協力で開催している。</li> <li>・自治会対抗の団体戦と個人戦を行うため、初心者の参加も多い大会である。</li> </ul>		
<b>事業の目的</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・グラウンドゴルフを通して、参加者の健康増進と地域の親睦を図る。</li> <li>・自治振興区の大会を行うことで、新規にグラウンドゴルフを始める人を増やす。</li> </ul>		
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>
地域住民		49 人
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>
8月24日（土）		1回【所要時間：120分】
<b>事業の内容</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・8ホール2ラウンドで、初心者からベテランまで、グラウンドゴルフを楽しんだ。</li> <li>・団体戦は、6つの自治会から1チーム6人ずつで競い、1位、2位、3位を表彰した。</li> <li>・個人戦は、参加者全員で競い、1位、2位、3位、ブービー賞を表彰した。</li> </ul>		
<b>特徴的な内容</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・小奴可地区の体育協会グラウンドゴルフ部と連携して実施している。</li> </ul>		
<b>成果・課題等</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の健康増進や生きがい創出につながっており、定例的な活動に出られない方も参加され、グラウンドゴルフを始めるきっかけづくりとなっている。</li> <li>・若い世代や初心者も参加し、地域住民の交流の機会として機能している。</li> </ul>		
<b>写真</b>		
		






事業名		事業テーマ
女性大学		干支のちぎり絵
<b>事業費</b>		
25,000円（事業費の内訳：報償費10,000円・需用費15,000円）		
<b>事業の概要</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・八幡地域の女性を対象として一人一人の心の豊かさと生きがいを求め歴史、健康、文化、社会学集と会員相互の情報交換をキーワードに楽しく集うことを目的とした自主運営組織。</li> <li>・女性大学として、年間10回程度開催している。</li> <li>・毎年継続している講座で、今回は干支（ネズミ）のちぎり絵に挑戦した。</li> </ul>		
<b>事業の目的</b>		
一人一人の心の豊かさと生きがいを求め、歴史、健康、文化、社会学集と会員相互の情報交換をキーワードに楽しく集う		
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>
女性		15人
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>
11月30日（土）		1回【一回当たり所要時間：150分】
<b>事業の内容</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・年に一度11月下旬に次の年の干支を作成する。</li> <li>・干支の特徴をよく観察すること、色和紙の説明（産地・染め方など）やちぎり方・毛羽（けば）の出し方、貼り方を学習する。</li> </ul> ※毛羽（けば）は和紙のこまかい繊維があらわれたもの。		
<b>特徴的な内容</b>		
・会員が自ら学びたいテーマで主体的に企画・実施しており、メリハリをつけて取り組んでいる。		
<b>成果・課題等</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な和紙の質感に触れ、ちぎり絵の技術を習得することができた。</li> <li>・毛羽の風合いで、ちぎり絵特有のやわらかく温かみのある作品に仕上げることができた。</li> <li>・制作過程で手先が思うように動かず、予定時間よりかなりオーバーした。制作前に手指の運動を取り入れてから制作に取り掛かれれば良かったと思う。</li> </ul>		
<b>写真</b>		
		

事業名		事業テーマ
田森保育所・粟田小学校連携事業		親子で学び、体験するとともにコミュニケーション能力を高める
<b>事業費</b>		
30,528円（事業費の内訳：通信運搬費574円・借上料5,000円・消耗品費24,954円）		
<b>事業の概要</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所と小学校、地域社会全体で子供の成長を見守る活動として地域交流事業に位置付けるとともに、保護者同士が子育てについての情報を交換し、楽しく交流する場を設定する。</li> <li>・保護者が中心となって実行委員会を立ち上げ、企画運営し、協力し合って取り組むことの楽しさや達成感を味わうとともに、子供たちに伝えていく。</li> </ul>		
<b>事業の目的</b>		
・東京オリンピック、パラリンピックを前にパラリンピック競技「ボッチャ」の面白さや奥深さを体験し、それを実行するための技術力、集中力をこの競技で学ぶとともに、子供から大人まで参加者全員が一つの目標に向かって取り組む。		
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>
市民		延べ62人
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>
1月19日（日）		1回【所要時間：120分】
<b>事業の内容</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回実行委員会 計画</li> <li>・第2回実行委員会 競技体験</li> <li>・第3回実行委員会 最終打ち合わせ</li> <li>・当日 9：30…開会、ボッチャ体験 11：30…閉会</li> <li>・実行後に実行委員と事務局によるふり返り</li> </ul>		
<b>特徴的な内容</b>		
・子供から大人まで参加者全員が「ボッチャ」を全力で体験し、親子や友達、地域の方との交流などで絆を深め、コミュニケーション能力を高める。		
<b>成果・課題等</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供たちは集中して取り組んでおり、チームで協力して作戦を実行することもできていた。</li> <li>・保護者と地域が連携して事業に取り組み、地域の宝である子供たちに活動の場をつくることで、地域と保護者、子供たちがつながる機会となっている。</li> </ul>		
<b>写真</b>		
		

事業名		事業テーマ
帝釈健康感謝まつり		高齢者の見守りと学習の成果発表
<b>事業費</b>		
77,000円（事業費の内訳：賃借料77,000円）		
<b>事業の概要</b>		
・日頃の健康に感謝し、敬老のお祝いと作品展示を行い、生涯学習の成果発表の機会としている。		
<b>事業の目的</b>		
・高齢化による地域課題を見据えて、家から外へ出かける機会づくりの一助とし、75歳以上の敬老者のお祝いと、生涯学習の発表の場として、ステージで演奏する機会づくり、サロン等で作った作品を展示する。		
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>
市民		延べ120人
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>
11月24日（日）		1回【所要時間：5時間】
<b>事業の内容</b>		
○プログラム		○展示コーナー
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会行事…会長・来賓あいさつ、敬老者お祝い記念品贈呈</li> <li>2. 箏曲演奏…帝釈箏曲教室</li> <li>3. 山口一座…うたとおどり</li> <li>4. お楽しみ…もみじの丘帝釈職員</li> <li>5. 大正琴演奏…マリーゴールドの会</li> <li>6. カラオケのど自慢…スター誕生</li> <li>7. 心と体の体操</li> <li>8. 閉会行事…副会長あいさつ</li> </ol>		手芸ほか
<b>特徴的な内容</b>		
・敬老者へお祝いをのべ、これまでの功績に感謝し、皆が笑顔で健康で過ごせるように願いを込め、楽しい時間を過ごしてもらう。		
<b>成果・課題等</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人でも多くに方に来てもらえるよう声かけを行っている。また、各地域で協力して送迎を行った。</li> <li>・参加者は、久しぶりに会って話ができるのを楽しみにしており、また、ステージ発表に笑い楽しみ感激し、展示した作品に関心を持ち、非常に満足されている。</li> </ul>		
<b>写真</b>		
		
		



事業名		事業テーマ	
わいわい講座（ハーバリウムを楽しもう）		子供週末活動親子交流体験	
<b>事業費</b>			
40,000 円（事業費の内訳：報償費 5,500 円・需用費 31,500 円・通信運搬費 3,000 円）			
<b>事業の概要</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・最近、子供たちが学年に関係なく遊んだり、自分で何かを求めてそれを遊びにすることが少なくなっているように感じる。学年に関係なく交流でき、親子での交流もできる体験を企画し、遊びや体験から多くのことを学ぶ機会をつくるため、子供週末活動として、親子で触れ合いながら日頃体験できないことを経験し、好奇心と想像力を育むことを目的に計画している。</li> <li>・年間3回の体験学習を計画している。</li> </ul>			
<b>事業の目的</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供たちの好奇心・探求心を育て、子供同士がたての関係で交流でき、大人との交流を図りながら体験活動を通して、生きる力を身につける。</li> </ul>			
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>	
地域の子供とその保護者		10人	
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>	
8月24日（土）		1回【所要時間：90分】	
<b>事業の内容</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・山岡翼さんを講師に迎えて、親子でハーバリウムの手作り体験を行う。</li> <li>・午後1時30分～2時30分まで作成し、出来上がった物を見せ合い記念に写真を撮影した。</li> </ul>			
<b>特徴的な内容</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・シリコンオイルの中に乾燥した花や実などをピンセットで入れていく子供の発想は、目を見張るものがある。</li> </ul>			
<b>成果・課題等</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域から子供が減少し交流が薄れていく中で、交流の機会を設けることができた。</li> <li>・子供たちがスポーツクラブや塾などで忙しく、なかなか参加できないことが課題である。</li> <li>・生涯学習課の研修で紹介された講師を招いて事業を企画しており、研修成果を事業に反映した。</li> </ul>			
<b>写真</b>			
			
			

事業名		事業テーマ	
新坂盆踊り大会		地域伝承文化の継承と地域交流	
<b>事業費</b>			
198,754円（事業費の内訳：需要費133,294円・使用料及び賃借料3,000円・役務費2,460円・報償費60,000円）			
<b>事業の概要</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の伝承文化である「くどき」と「地踊り」による盆踊りを後世へ伝承すると共に、地域住民のふれあいを深め、帰省者との交流を図る。</li> <li>・昨年は豪雨災害のため中止したが、昭和57年頃に復活し、今年度で37回目を迎えた。</li> <li>・「くどき」も「地踊り」も、後継者不足が心配される中での開催であった。</li> </ul>			
<b>事業の目的</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の「くどき」と「地踊り」による盆踊りを伝承文化として後世へ伝承する</li> <li>・地域住民が集まり伝統文化を通じて交流を行い、住民同士の絆を深める。</li> </ul>			
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>	
地域住民		約70人	
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>	
8月13日（火）		1回【所要時間：1.5時間（練習3回6時間）】	
<b>事業の内容</b>			
<p>大会当日の朝に提灯の飾りつけやテント設営など会場準備を行い、開会1時間前にはページング放送にて参加の呼びかけを行う。</p> <p>開会行事後、まず踊り指導者をはじめ参加者で馴染みのある「炭鉾節」を踊りながら踊りの輪を作り、続いて「くどき」に合わせて「地踊り」の『大踊り』と『てんがら講』を踊る。地踊りを知らない人も見よう見まねで踊ってもらえている。最後に「帝釈峽音頭」で踊りを終了する。</p> <p>途中休憩時間には花火の打ち上げを見ながらスイカを食べたり、閉会行事後には「お楽しみ抽選会」を行う。</p>			
<b>特徴的な内容</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在は新坂地域を出て暮らしている若い世代が家族で帰省し、地域を懐かしむと共に、孫世代が新しい文化に触れる機会となっている。</li> </ul>			
<b>成果・課題等</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「くどき」単独の練習を2回と、「地踊り」との合同練習を1回行い本番を迎えたが、『てんがら講』という「くどき」では唄い出しがうまくいかず4回やり直し、踊り手が幾分困惑した様子だった。</li> <li>・地踊りは難しいが、炭鉾節や帝釈峽音頭では帰省している子供たちを含め踊りの輪が大きくなった。</li> <li>・例年実施している花火やお楽しみ抽選会では、多くの来場者に楽しんでもらった。</li> </ul>			
<b>写真</b>			
			

事業名	事業テーマ
まちづくり研修会（地域力醸成事業）	持続可能な「まちづくり」を考える

**事業費**

50,956 円（事業費の内訳：講師謝礼 50,000 円 需用費 956 円）

**事業の概要**

地域の衰退が大きな課題となり口和地域でも各種団体が「まちづくり」に取り組んでいるが、活動への負担感も増加し地域が疲弊している。他地域の事例を学びこれからの「まちづくり」について考える研修会を実施した。

**事業の目的**

持続可能な「まちづくり」について考え実践していく。

**対象者**

市民

**参加人数**

40 人

**開催期間**

12月9日（月）

**実施回数**

1回【所要時間：120分】

**事業の内容**

- ・講演①『これからのまちづくり』藤谷 則夫さま  
（広島経済大学 経済学部経済学科／庄原市まちづくり応援補助金審査委員長）
- ②『ふるさとを未来へつなごう』浦田 愛さま  
（特定非営利法人ほしはら山のがっこう 副理事長／庄原市自治振興区活動促進補助金審査会委員）
- ・質疑応答、アンケート

**特徴的な内容**

- ・「まちづくり」の先進事例だけでなく、失敗例や苦勞話についてもお話ししていただいた
- ・グループワークによる質疑応答を中心とした講演会スタイル
- ・庄原市の地域づくりへ深くかかわっておられる方を講師に招いた
- ・休憩時のドリンクコーナーに力を入れた

**成果・課題等**

**成果**

- ・「まちづくり」の失敗例や苦勞話を聞くことで課題を身近に感じ考察を深めることができた
- ・講演会後の質問やアンケートでは「まちづくり」への賛否両論があり活発な意見交換ができた
- ・口和の「これから（未来）」を考えることで「これまで（歴史・文化）」を見つめ直すきっかけとなった。

**課題**

- ・女性の参加者が少なかった
- ・研修内容をこれからのまちづくりにつなげる工夫が必要

**写真**

まちづくり研修会

日時 12/9（月）19:00

会場 口和自治振興センター  
（庄原市庄原区口和町新田 924-4）

こんなお悩みありませんか？

【お悩み】  
「これからのまちづくり」について、不安や疑問があります。

【お悩み】  
「これからのまちづくり」について、具体的なアイデアが思いつきません。


【お悩み】  
「これからのまちづくり」について、具体的なアイデアが思いつきません。

【お悩み】  
「これからのまちづくり」について、具体的なアイデアが思いつきません。

主催 口和自治振興センター  
協賛 庄原市、庄原市自治振興区、口和町、口和町自治振興センター  
後援 庄原市、庄原市自治振興区、口和町、口和町自治振興センター



事業名		事業テーマ
高野町文化祭		文化活動を楽しむ個人及び団体の交流と成果発表
<b>事業費</b>		
115,000円（事業費の内訳：実行委員会負担金 115,000円）		
<b>事業の概要</b>		
・文化活動を楽しむ個人及び団体の交流と成果発表を目的として開催し、保育所園児から高齢者まで、幅広い年齢層の方が、ステージ発表や作品展示に参加し、また、自治会等によるバザーの提供もあり、高野地域の一大イベントである。		
<b>事業の目的</b>		
「文化活動を楽しむ個人及び団体が、一堂に会し交流しながら成果発表を行うことで、地域文化活動の向上に寄与する。」		
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>
市民		延べ300人
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>
11月2日（土）～11月3日（日）		1回（2日間）【所要時間：約13時間（2日計）】
<b>事業の内容</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品展【生け花、書道、絵手紙、昆虫標本、パソコン、手芸、その他】</li> <li>・茶道 ・癒しと健康コーナー ・高野町健康マラソン大会 ・行政相談員啓発コーナー</li> <li>・ノルディックウォーキング ・消防防火パレード出発式</li> <li>・芸能発表</li> </ul> <p>【関西吟詩哲滄会高野教室、太拍子（湯川同好会）、高野保育園児ダンス、餅つき唄、高野音楽本舗（バンド）、フリージア（大正琴）、庭谷会高野教室（三味線）、ポコアポコ（コーラス）、高野ダンスクラス、竹弦教ステージ】</p>		
<b>特徴的な内容</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園児の発表があるため、授乳室やおむつ交換スペースを設けて、乳幼児を連れて見に来てもらえるようにしている。</li> <li>・高野町の文化祭として、下高自治振興センターと連携して事業を行っている。</li> </ul>		
<b>成果・課題等</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広い年齢層の方によるステージ発表、作品展示が行われるとともに、伝統文化の継承もあり、発表の場として、十分成果があった。また、地域8団体からバザー提供があり、交流の場としても意義深いものがあった。</li> <li>・子供たちが、地域の伝統文化を学び、郷土愛を育む場として、また、地域の方々が日頃の芸能文化活動を発表する場として、さらに趣味の作品等の展示発表を通して生きがいを高め、趣味の向上が図られる場として貴重な機会であり、交流も含め地域に必須のイベントと位置付けている。</li> </ul>		
<b>写真</b>		

事業名	事業テーマ
山のゆうえんち	高野らしい子供の育成を目指す自然子供塾
<b>事業費</b>	
30,000円（事業費の内訳：需用費30,000円）	
<b>事業の概要</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・りんご今日話国スキー場横林間を会場に、年4回実施。自然（植物、動物等）をテーマとした題材を子供に与え、そのテーマに対して、一人ひとりが問題の答えを探す学習の場とする。</li> <li>・高野地域には高校がなく、中学を卒業すると進学のため一時故郷を離れるため、人口流出は避けられない。この子供たちの流出を再び高野町へ取り戻すには、故郷への愛着心を育てることが大切であり、将来高野に住みたいと思える子育てが必要となる。山のゆうえんちは、自然の中でのびのび学習することにより高野の子供らしさを育成する場として取組みを展開している。</li> </ul>	
<b>事業の目的</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「大人も子供も大自然に学び全力で遊ぼう。」</li> </ul> 大自然でのびのび遊び、自然のいろいろなことを学ぶ体験を通して、高野地域ならではの子育てに取り組む。	
<b>対象者</b>	<b>参加人数</b>
子供と保護者	延べ60人
<b>開催期間</b>	<b>実施回数</b>
4月28日（日）、7月28日（日）	4回【一回当たり所要時間：2時間30分程度】
8月25日（日）、11月24日（日）	
<b>事業の内容</b>	
① 4/28（日）「春の宝さがし」をテーマに、春の植物などを集めて図鑑で調べる。 前年11月に取り付けた巣箱の観察。2つの巣箱に卵を発見。（後日確認するとヒナに成長） ② 7/28（日）「夏体験・山のビンゴゲームをしよう」をテーマに、動物の足跡、花、昆虫、キノコなどを探す。 ③ 8/25（日）「山水をしらべよう」をテーマに、水源の調査。水はどこからきて、どこへ流れるかを調査。笹舟を流す。 ④ 11/24（日）「どんぐりで遊ぼう」をテーマに、採集したどんぐりを調べて学ぶ。採集したものをを使っての工作。	
<b>特徴的な内容</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高野地域の自然を生かした事業となっており、同じ場所で開催することで、四季による変化を感じることができる。</li> <li>・自然の中でのびのびと遊ぶことを目的としており、テーマの範囲内で自由な体験・学習の場を提供する。</li> </ul>	
<b>成果・課題等</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加した子供たちは、山を駆け回りさまざまなものを見て触れて聞いて学習している。聞き取りにおいては、参加者の満足度が高い。</li> </ul>	
<b>写真</b>	
	



事業名	事業テーマ
七夕まつり	保小中学生と地域ボランティア、高齢者の交流会

**事業費**

15,000円（事業費の内訳：印刷代（チラシ・ポスター・写真）15,000円）

**事業の概要**

・比和自治振興区、比和社協、市役所比和支所は3者で地域活性化や地域福祉の充実に向けて事業を行っている。七夕まつりはその活動の一つで、保育所園児、小学校1・2年生、中学生及び地域の文化サークルの発表を地域の方に楽しんでもらいながら多世代の交流を行い互いのきずなをより深めることを目的として行っている。社協ボランティアの協力を得て参加者に手作りの食事を提供しており、ボランティア参加者の生きがいがづくりにもなっている。保育所、小学校低学年が参加することもあり、幼児を連れての参加者も増えている。

**事業の目的**

- ①保小中学生の学習の成果発表の場及び地域の文化サークル等の発表の場とする。
- ②平日の地域行事とすることで保小中の発表を多くの人に見てもらい交流を図る。
- ③手作り弁当の提供などボランティアの活躍の場を設け生きがいがづくりにつなげる。

**対象者**

地域住民

**参加人数**

延べ270人

**開催期間**

7月3日（水）

**実施回数**

1回【一回当たり所要時間：240分】

**事業の内容**

・プログラム

午前の部	午後の部
1. あいさつ 2. 比和保育所 発表 3. 比和総学校1・2年生 発表 4. 比和中学校 発表 5. 比和まるごと家族会議と紅一座のみなさん 6. 地域の新人さん集合！	7. アトラクション ①やまぼうしの会 ②意志会 ③カラオケ同好会 ④JA庄原女性部比和支部 8. 閉会あいさつ

2階ロビー・・・庄原さくら学園青空（お菓子等販売）

ゆめのいえ（作品、カワセミの家のパン、コーヒー販売）

**特徴的な内容**

・保護者が安心して参加しやすくするために、昨年よりベビーサークルなども用意している。

**成果・課題等**

・食事を交えた交流会であるため町内の多くの高齢者が集まる場となっており、子供たちの発表を見たり子どもたちと交流することが高齢者の活力となっている。  
 ・交流をとおして絆が深まっており、ボランティアスタッフの生きがいがづくりの場にもなっている。

**写真**



事業名		事業テーマ
地域探検		町内外の文化学習
<b>事業費</b>		
133,746 円（事業費の内訳：手数料 22,974 円・食糧費 29,964 円・保険料 10,500 円・賃借料 70,308 円）		
<b>事業の概要</b>		
・近隣の文化施設を訪問し、普段触れることのない体験や学習をする。		
<b>事業の目的</b>		
・町内外を探索して、その地域の文化等を学習する。 ・学習した内容を持ち帰り、生涯学習や地域振興に活かす。		
<b>対象者</b>		<b>参加人数</b>
地域住民		35 人
<b>開催期間</b>		<b>実施回数</b>
8月9日（金）		1回【所要時間：6.5時間】
<b>事業の内容</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・三次もののけミュージアム見学（10：10～12：00）</li> <li>・夢工房ねむの木にて昼食（12：40～13：30）</li> <li>・ジミー・カーターシビックセンターにてプラネタリウム鑑賞（13：50～15：00）</li> </ul>		
<b>特徴的な内容</b>		
・小学生から高齢者まで交流しながら、同じ体験や学習を行うこと。		
<b>成果・課題等</b>		
・参加者からも好評であり、今後も年1回ではあるが、町内外の文化に触れる体験や学習ができる機会を提供していく。		
<b>写真</b>		
   		

## 連絡先一覧

地域	自治振興区名	拠点施設名	郵便番号	住所	電話番号 (内線)	Eメールアドレス
庄原	庄原市庄原自治振興区	庄原自治振興センター	727-0013	庄原市西本町 2-17-15	72-3777	shobara-ziti@peace.ocn.ne.jp
	庄原市高自治振興区	高自治振興センター	729-5811	庄原市高町 821-4	72-0935 (3050)	taka.jichi.ss@gmail.com
	庄原市本村自治振興区	本村自治振興センター	727-0623	庄原市本村町 1234-1	78-2743 (3060)	hon.jichi@gmail.com
	庄原市峰田自治振興区	峰田自治振興センター	727-0622	庄原市峰田町 1445-2	78-2849 (3070)	mineta.jichi@gmail.com
	敷信自治振興区	敷信自治振興センター	727-0014	庄原市板橋町 203-6	72-0571 (3080)	shinoujichi33@gmail.com
	庄原市東自治振興区	東自治振興センター	727-0023	庄原市七塚町 11-2	72-2854 (3090)	higashi722854@gmail.com
	庄原市山内自治振興区	山内自治振興センター	729-6131	庄原市山内町 813-4	74-0451 (3100)	yamanouchi.jichi@gmail.com
	庄原市北自治振興区	北自治振興センター	727-0203	庄原市川北町 154-3	72-0564 (3110)	kita.jichi.ss@gmail.com
西城	西城自治振興区	西城自治振興センター	729-5722	庄原市西城町 大佐734	82-2175 (3810)	saijyo.jichi@gmail.com
	八銚自治振興区	八銚自治振興センター	729-5601	庄原市西城町 小鳥原615-1	84-2363 (3820)	yahoko.jichi@u-broad.jp
東城	東城自治振興区	東城自治振興センター	729-5121	庄原市東城町 川東1188-2	2-0487 (2466)	tojyo@aioros.ocn.ne.jp
	小奴可の里自治振興区	小奴可自治振興センター	729-5502	庄原市東城町 内堀1100-1	5-0057 (3310)	onuka@vesta.ocn.ne.jp
	八幡自治振興区	八幡自治振興センター	729-5456	庄原市東城町 森2668-2	4-0205 (3320)	yawata@vesta.ocn.ne.jp
	田森自治振興区	田森自治振興センター	729-5127	庄原市東城町 栗田1715-1	2-0661 (3330)	tamori@vesta.ocn.ne.jp
	帝釈自治振興区	帝釈自治振興センター	729-5244	庄原市東城町 帝釈未渡2021	6-0055 (3340)	taishaku@vesta.ocn.ne.jp
	久代自治振興区	久代自治振興センター	729-5122	庄原市東城町 久代2105-1	2-0148 (3350)	kusiro@vesta.ocn.ne.jp
	新坂自治振興区	新坂自治振興センター	729-5132	庄原市東城町 三坂330	2-2252 (3360)	shinsaka@vesta.ocn.ne.jp
口和	口和自治振興区	口和自治振興センター	728-0502	庄原市口和町 向泉934-4	87-2213 (3620)	kuchiwajichi@gmail.com
高野	庄原市上高自治振興区	上高自治振興センター	727-0402	庄原市高野町 新市1283	86-2214 (3900)	kamitaka.zichi@gmail.com
	庄原市下高自治振興区	下高自治振興センター	727-0423	庄原市高野町 下門田8	86-2679 (3910)	simotaka8@gmail.com
比和	庄原市比和自治振興区	比和自治振興センター	727-0301	庄原市比和町 比和1119-1	85-2600 (3701)	hiwa.jichi@gmail.com
総領	庄原市総領自治振興区	総領自治振興センター	729-3703	庄原市総領町 下領家278	88-3067 (3502)	info@souryou-jichi.net

市市外局番 0824 (東城地域 08477)

### 生涯学習事業実践事例集

～自治振興区で行う生涯学習事業～ (令和元年度事業)

令和3年1月発行

庄原市教育委員会教育部生涯学習課生涯学習係

〒727-8501 広島県庄原市中本町一丁目10番1号

電話:0824-73-1188 e-mail:syogaigakusyu@city.shobara.lg.jp

